



3学期がスタートしました ～ 3つの「間」を大切に ～

本日、始業式(二学期終業式と同様、放送で実施)を行い、3学期がスタートしました。二〇二五年(令和七年)の幕開けにもあたり、子どもたちには、次のような話をしました。

みなさん、おはようございます。

新しい年の幕開けにふさわしい、気持ちの良い、爽やかな挨拶が聞こえてきました。十四日間の冬休みが終わり、いよいよ今日から3学期が始まります。本当にあつという間に過ぎる3学期、学校に来るのは、何日くらいだと思えますか。

一年生から五年生は、五十日間。六年生は、四十七日間です。一学期が七十一日間、二学期が七十八日間でしたから、その短さが分かります。そこで、今日は、3学期に大切にしたいことを三つお話したいと思います。

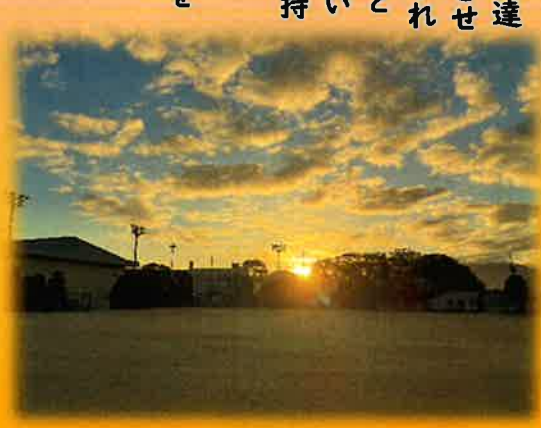
まず一つ目は、「**時間**」です。3学期はとても短く、時間は無限にはありません。でも、みなさんに平等に与えられています。だから、時間をどう使うかは、人によって変わってきます。例えば一時間という時間をどう使うか・・・一生懸命に勉強をして賢くなるために使うのか、何となくスマホを見て過ごすのか、これだけでも、一時間の意味は変わってきます。時間をどう使うか、意味のあるものにするか、無駄にするかは、自分の心が決めます。限りある時間を、どうか意味のあるものにするよう、「時間」を大切にしてください。

次に二つ目に大切にするのは、「**空間**」です。今、少し周りを見渡してください。みなさんがいるのは「教室」という空間です。その教室を出れば、柞田小学校という「空間」に出ます。学校を出れば、社会という「空間」に出ます。自分がいる「空間」を大切にすると3学期であつて欲しいと思います。空間にある、目に見える「物」を大切にすることも大切ですが、目に見えない「雰囲気」を大切にすることも大事です。勉強する「雰囲気」、お楽しみ会等では、しっかりと楽しむ「雰囲気」等、空間を大切にすることは、その時その時で変わってきます。ぜひ、今はすべきこと、作るべき「空間」とは、と意識して過ごすことのできるように、「空間」を大事にする3学期であってください。

最後に三つ目、それは「**仲間**」です。もう一度、周りを見渡してください。みなさんのまわりには友達という仲間がいます。時に喧嘩をすることもありますが、大事な大事な仲間です。そんな仲間と過ごせるのは、もう3学期だけです。どうか、この仲間と過ごせる日々を大事にしてください。でも、どうすれば、仲間を大切にできるのでしょうか。答えは、とてもシンプルなこと、「相手の気持ちを考える」ことです。相手が今どう思っているのかを考え、相手の気持ちに寄り添うことが一番なのです。自分の思いだけで、相手を巻き込むのは、もしかすると自分だけが幸せなのかもしれません。どうか、仲間の気持ちを考えて、寄り添う、このことを心がけて欲しいと思います。

「時間」「空間」「仲間」、漢字で書くと三つともに「間」という字が入っています。この三つの「間」を大切にすると、3学期が、一人ひとりにとって充実した日々になることを心から願っています。

これで三学期始業式のお話を終わります。



【元旦に柞田小学校を明るく照らす初日の出】